

会 議 結 果 の お 知 ら せ

令和6年度第2回宮古市文化財保護審議会を次のとおり開催しました。

令和7年3月4日

宮古市文化財保護審議会

- 1 開催日時
令和7年1月22日（水） 午後2時00分～3時30分
- 2 開催場所
宮古市立崎山中学校 美術教室
- 3 議題
(1) 第1回宮古市文化財保護審議会に係る経過報告について
(2) 令和6年度宮古市文化財保護事業報告について
- 4 会議の概要
事務局より説明を行い、審議のうえ了承された。
詳細は別紙会議録のとおり。
- 5 問い合わせ先
宮古市教育委員会事務局文化課学芸係
電話番号0193-65-7526

令和6年度第2回宮古市文化財保護審議会 開催結果

1 出席者（8名）

尾形洋一・神楽栄子・佐々木信一・高畑裕莉香・武内 寛・中嶋勝司・柳澤忠昭

2 欠席者（3名）

池田理恵子・駒井一裕・豊坂一寿

3 事務局出席者（12名）

教育委員会教育長 伊藤晃二、教育委員会文化課長 安原 誠、
教育委員会文化課学芸係長 江口邦泰、同係 千葉剛史主査、菊池駿貴学芸員、
沼崎雅弘学芸員、大久保智広学芸専門員、田代奈緒美施設管理事務員
教育委員会文化課埋蔵文化財センター 長谷川真所長、上條瑞貴文化財調査員
市史編纂室 假屋雄一郎室長、田崎農巳主査
北上山地民俗資料館 鎌田祐二館長

4 傍聴者

なし

5 議事等

(1) 第1回宮古市文化財保護審議会に係る経過報告について

前回の審議会で意見があったことについて事務局から経過を報告した。

(2) 令和6年度宮古市文化財保護事業報告について

令和6年度の事業について事務局から報告を行い、承認された。

質疑応答内容

質問・意見	回答
【議題(1)「第1回宮古市文化財保護審議会に係る経過報告について」 ＜質疑なし＞	
【議題(2)「令和6年度宮古市文化財保護事業報告について」 (委員) チョウセンアカシジミ産卵数調査結果について、産卵数が大幅に増加しているが元々トネリコの本数が多い地区で増加したのか。	(事務局) 令和3年以降卵が付いていない木に卵が多く付いていた。今後も卵の増減について推移を見守る。
(委員) 今年度実施した払川Ⅰ遺跡の発掘調査で検出された古代竪穴住居跡の年代はいつ頃か。	(事務局) 平安時代と推測できるが、今後資料整理を行う中で明らかにしていく。
(委員) 払川Ⅰ遺跡の発掘調査で土坑と呼ばれる遺構から出土した鉄製品はどのようなものか。	(事務局) 「刀子(とうす)」と呼ばれる小刀のようなものと考えられる。
(委員) 崎山貝塚縄文の森ミュージアムでのSNS等を活用した情報発信について、来館者側からの発信を促す企画があってもよいのではと思う。(意見)	
(委員) 北上山地民俗資料館実施事業の「砂金探し体験教室」について、参加者が砂金を採ることができた数量はどのくらいか。	(事務局) 0.1グラムにも満たない重量であった。
(委員) 郷土芸能についてはどこも人手不足で、なり手がいない状態である。(意見)	

